

緩和ケア病棟ご利用のQ&A

「がん」と診断された後、治療の有無に関わらず体や気持ちの辛さを和らげるため緩和ケアを受けることができます。「緩和ケア病棟」はがんの治療中であっても、体や気持ちの辛さで困った時に利用できます。緩和ケア病棟入棟申込書を提出して申し込んだ方がご利用できます。

緩和ケア病棟利用についてのQ&A

例1 Q：患者を介護している私の体調が優れません。患者に緩和ケア病棟に入院してもらい、私の体調を整えたいのですが入院できますか？

A：緩和ケア病棟のレスパイト入院がご利用できます。

例2 Q：来週、用事で家を空けるので、不在の間、患者を緩和ケア病棟に入院させてもらえませんか？

A：緩和ケア病棟のレスパイト入院がご利用できます。

例3 Q：最近、徐々に痛みが強くなり食欲も落ちてきました。緩和ケア病棟に入院して痛み止めの調整をして欲しいです。

A：症状緩和のための短期入院がご利用できます。

例4 Q：入院するタイミングはいつですか？

A：患者さん本人やご家族が入院したいと思われた時にご連絡下さい。例えば、痛みや息苦しさが強くなった時などです。

